

ARAI

NEWS

(株)新井広武
〒330 埼玉県大宮市東町2-12
☎0486(41)3825-7


Arai in Formula-1

④がF-1をサポートする理由

④は様々なレース活動を行なっています。2輪のロードレース、モトクロス、トライアルは勿論のこと、4輪レースにも力を入れており、国内のF-2、GCでは、ほとんどのドライバーを④ユーザーで占め、海外のF-2、F-3でもかなりの勢いで伸びています。(実は、今年ヨーロッパF-2選手権チャンピオンとランキング2位の選手、また、マルボロF-3選手権のチャンピオンも④ユーザーなのです。)そして世界最高峰のレースである、F-1レースでも④はレースサポートを行なっているのです。

●
④がなぜF-1においてまでレース活動を行なっているのか。2輪とは違い、あまり、メリットがないのではないかと、たまにユーザーからの質問を受けることがあります。しかし700馬力ものエンジンをつんで想像を絶するような加速G、横Gに耐えながら2時間以上、走るタフなレーシングドライバーからの意見は参考になることも多く、技術的フィードバックも数多くなされています。そして④が、F-1レースをサポートするには、また違った意味での理由もあるのです。

●
④が10年程前、レース活動をサポートし始めた頃にある一つの夢をもっていたのです。「いつかは、F-1レースにも顔を出すようにしよう」ということです。なぜF-1かといえば日本ではとなく、ヨーロッパでF-1ドライバーは、映画スター並の人気を誇り、社会的地位も高く、知性、ある、超一流の人間として認められています。そんな数少ない人間の集団ですから、プライドが高く、多分に閉鎖的で、



身に付けるものに関しても、常に自分が気に入った超一流のものしか選ばないという、決して金だけでは動かない人種なのです。そんな彼らに④ヘルメットを被させることがヨーロッパで、そして、世界のフィールドで④を超一流として認めさせることでもあるのだと考えていたわけです。

●
そんな彼らの世界に入って早や3年、F-1ドライバーと付き合うには結構目に付かない苦勞もあるのです。例えば、実際のレースにサービスに行くことは勿論、地球の裏側で行なうテストに付き合うこともあります。そこで考えさせられたのはやはり、トップドライバーはヘルメット一つにしてもしっかりした考えをもっているということです。その中で④のコンセプトと共通していることが多いことも驚きの一つでした。例えば重量一つをとっても、ただ単にヘルメットが軽いことよりも、重量バランスの方を重要視して、できるだけ頭の重心にヘルメットの重心が近くなるようにリクエストしてきます。このことは、④の考えていることとびつたり一致することなのです。また、

シールドアゴ紐、フィット感など安全性に対して非常にしっかりした考えをもっています。同時に④をかぶったドライバーはすべて「フィット感、使い勝手など、今まで被ったどのヘルメットよりも格別が良い。」とうれしい賛辞を送ってくれるのです。

●
こうして④は、ヨーロッパでも一流として、知れ渡るようになりました。ですから、もしあなたが④ユーザーで、ヨーロッパにツーリングに行くことがあっても、④を被ることで、うらやましがられることはあっても、決して肩身のせまい思いはしないはずですよ。こんなことも、ユーザーサービスだと④は考えています。

●
ところでF-1ドライバーの④ヘルメットとあなたの④ヘルメットとどこが違うかと問われたら、4輪用と2輪用の違いだけで帽体、緩衝体、アゴ紐、フィット感など、基本的構造あるいは生産ラインもまったく同じに作られているのです。信じられないかもしれませんが、本当のことです。だから④はサスガなのです。

